

平成 27 年 9 月 30 日

各 位

いちごグループホールディングス株式会社（呼称 いちご）
代 表 者 代表執行役会長 スコット キャロン
（コード番号 2337 東証 J A S D A Q）
問 合 せ 先 上席執行役管理本部長 吉松 健行
（電話番号 03-3502-4818）
www.ichigo.gr.jp

いちご昭和村生越 ECO 発電所建設に伴う資金の借入に関するお知らせ

いちごは、当社グループの中核事業の一つであるクリーンエネルギー事業における関東最大の発電所となる「いちご昭和村生越 ECO 発電所（43.01MW）」の建設に際し、株式会社三井住友銀行をリード・アレンジャー、株式会社みずほ銀行をジョイント・アレンジャー、株式会社新生銀行をコ・アレンジャーとするシンジケートローンにより、123.8 億円の資金の借入（以下、「本借入」という。）を実施することを本日付で決定し融資契約を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 借入の理由

いちごは、サステナブル（持続可能）な社会形成への貢献を標榜し、傘下の事業子会社であるいちご ECO エナジー株式会社にて、地域および地球に優しいクリーンエネルギー事業を積極的に推進しております。（本日現在：21 発電所 35.81MW が売電開始、売電開始済の発電所を含め開発が確定している発電所が 29 発電所 約 101MW）

本借入は、関東最大の発電所である「いちご昭和村生越 ECO 発電所」（以下、「本発電所」という。）の事業化に向け造成工事を進めておりますが、この度、本年 9 月 28 日付で株式会社日立製作所と本契約を締結し仕様詳細が確定したため、実施するものです。

本発電所の総事業費は、約 137 億円を想定し、2018 年 2 月期の売電開始を予定しておりますが、売電開始後の想定 NOI（営業収益）は、年間約 1,354 百万円を見込んでおり、ストック収益の大幅拡大に寄与いたします。

2. シンジケートローンの内容

借入先	株式会社三井住友銀行、株式会社みずほ銀行、株式会社新生銀行、株式会社群馬銀行
借入金額	12,380 百万円
資金使途	太陽光発電所建設費用の支払等
借入開始予定日	2015 年 10 月末日

3. 今後の見通し

本借入による、2015 年 4 月 20 日付発表の 2016 年 2 月期連結業績予想に与える影響は軽微であり、業績予想に変更はありません。

また、本借入の実施により、当社連結ベースの借入金は、2015 年 5 月末時点借入金総額および 2015 年 7 月 28 日付発表の「物件取得に伴う子会社の異動および資金の借入に関するお知らせ」に記載の借入と合わせ、約 1,610 億円となる見込みです。

以 上